

取扱説明書

モトロー パンタジャッキ

注文コード:19265925

このたびは、パンタジャッキ をご購入いただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

⚠ 危険 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負う可能性が高い」内容です。

⚠ 警告 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

⚠ 注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「けがや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意 【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

⚠ 警告

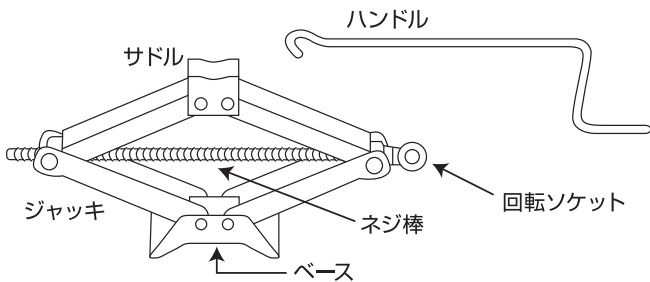
- 本製品は自動車のタイヤ交換、タイヤチェーンの着脱や整備時に、自動車をジャッキスタンド等で保持させるために、ジャッキアップ・ジャッキダウンさせる目的で使用するジャッキです。ジャッキアップ状態で保持するためのものではありません。また作業中に車両の下に頭を入れたり、体ごと車両の下に入っの作業は絶対にしないでください。ジャッキアップした状態のまま保持させる際は必ず別売のジャッキスタンドを使用してください。
- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 最大荷重1tを超える負荷で絶対に使用しないでください。最大荷重を超えて使用した場合、ジャッキの破損や、フレームの下降を引き起こし大変危険です。
- 本製品でジャッキアップする際は、必ず事前にジャッキポイントの位置を確認してください。ジャッキポイントは車種によって異なります。自動車に添付の取扱説明書、または自動車メーカーや自動車販売店等へ問い合わせし、必ず事前に確認してください。
- ご使用の前に必ず車両から人や物を降ろしてください。
- 自動車をジャッキアップ・ジャッキダウンさせる際は、車体の下や周りに人がいないこと、他の車両や工具、部品がないことを確認してください。
- ジャッキを持ち運ぶ際や、ジャッキの上げ下げの際には、ジャッキの可動部分で手や指等をはさまないようにご注意ください。
- ジャッキに破損や変形などの異常が見つかった場合は、使用をすぐに中止してください。

ジャッキアップはスムーズなコンクリート面での作業をお勧めします。地面に亀裂や異物がないことを確認の上、作業をしてください。
アスファルト面は材料の配合や温度上昇などの条件により柔らかくなり、ベースが地面にめり込み、ベースの一部に過負荷がかかる恐れがあるためお勧めしません。

⚠ 注意

- 投げたり、落としたり、また叩いたりして本製品に衝撃を与えないでください。
- 作業開始前に、各部に亀裂、変形、傷、損傷、さび、ボルトナットの緩みなどがなくよく確認してください。
- 使用の前に負荷のない状態で、ジャッキアップテストを行ってください。

2 各部の名称



仕様

最大荷重	1t
最下位	92mm
最高位	361mm
質量	2.5kg

※ 仕様は、予告なしに変更することがあります。

3 使用方法

■ 使用前の注意

⚠ 注意

- 必ず車両の車高を確認してください。
- ジャッキのハンドルやサドルは必ず付属の専用品を使用してください。それ以外のものは絶対に使用しないでください。

■ 使用方法の警告

⚠ 危険

- 傾斜地や地面が軟弱な場所、また平坦ではない場所では使用しないでください。ジャッキが傾く・サドルが外れる等で自動車が落下し使用者が死亡したり重傷を負う危険があります。傾斜地ではジャッキアップ中に自動車が動き出して重大な事故につながります。凍結した路面での使用の場合は、ジャッキの下に布などを敷くとすべり防止になります。

地面が軟弱な場所や未整備の平坦ではない場所では使用しないでください



傾斜した場所や勾配のある道路では使用しないでください



■ 使用方法の警告 (続き)

⚠ 警告

- 2台以上の複数のジャッキを、同時に使用しないでください。ジャッキが車両から外れたり、破損するおそれがあります。
- ジャッキアップは、自動車のサイドブレーキをかけ、シフトをオートマチック車の場合は「P」に、マニュアル車の場合は「ロー」または「バック」に入れて行ってください。
- ジャッキアップの際は、必ずサドルの中心にジャッキポイントをあわせてください。**
なお、作業中にずれることがありますので時々確認してください。
- ジャッキアップの際は、車のタイヤをまっすぐの状態にして、ジャッキを車体に対してまっすぐに入れてください。ジャッキの向きが斜めになっている状態でジャッキアップした場合、サドルがジャッキポイントから外れ自動車が落下し、使用者が死亡したり重傷を負う危険があります。
- ジャッキアップした状態のままで保持させる際は、必ず別売のジャッキスタンドをご使用ください。**
- ハンドルを使用しない時は、回転ソケットから必ず外しておいてください。
- ジャッキアップした状態で車両から離れないでください。
- 車両をジャッキアップ・ジャッキダウンさせる際は、車体の下や周りに人や他の車両などがないことを確認して十分注意してください。
- ジャッキダウンの際は、本製品に付属のハンドルで回転ソケットをゆっくりと回転させてください。手で伸縮させず、必ず付属の専用ハンドルで行ってください。指を挟んでケガをする場合があり大変危険です。

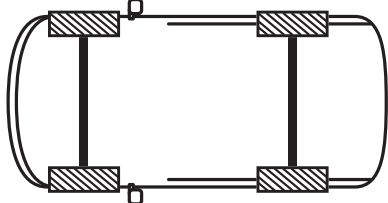
■ 使用方法の注意

⚠ 注意

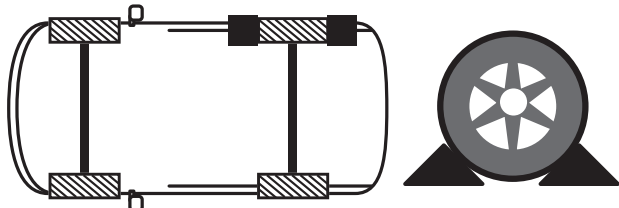
- ジャッキをセットする際は、決められたジャッキポイントに正しくセットしてください。
- ジャッキのハンドルは上げ下げ以外の時は外してください。
- 作業の際は必ず保護手袋をして作業を行ってください。
- 車体をジャッキアップ・ジャッキダウンする際は、必ず専用の付属ハンドルを使用してください。
- ハンドルをしっかり握って作業してください。手が滑った場合、思わぬケガをする場合があります。
- 必要以上に対象物をジャッキアップしないでください。タイヤ交換やチェーン装着時の目安は、タイヤが地面から3cmくらい離れたところですが、それ以上のジャッキアップは危険なので絶対にしないでください。
- ジャッキダウンの際は、ハンドル以外の場所には手を触れないでください。

▼ ジャッキアップ前の確認

- 必ずジャッキポイントの位置でジャッキアップしてください。
ジャッキポイントは車種によって異なります。自動車に添付の取扱説明書、または自動車メーカーや自動車販売店等へ問い合わせ、必ず事前にご確認ください。



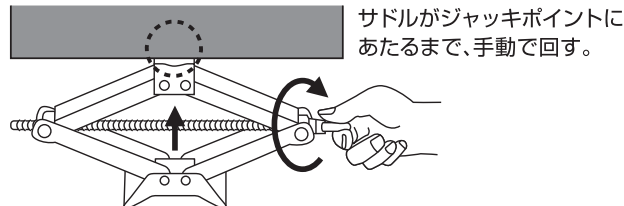
- ジャッキアップする際は、必ずタイヤストッパーを下図のようにジャッキアップするタイヤの対角線上のタイヤにかけてください。



- ※ 本製品はジャッキアップするために使用いただくものではありません。
ジャッキアップ状態を保持するためのものではありません。
ジャッキアップした状態のままで保持させる際は別売りのジャッキスタンドを必ず使用してください。

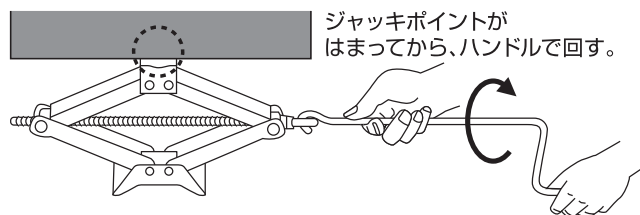
▼ ジャッキアップ時の確認

- 平らで固い路面にジャッキを置き、車両のジャッキポイントの位置にサドルを合わせます。
- ハンドルをジャッキの回転ソケットに差し込み、手で時計回りに回してください。
※ 作業の際は必ず保護手袋をして作業を行ってください。サドルがジャッキポイント付近まで上昇したら、回転を止め、中心の溝をジャッキポイントにあわせてください。



サドルがジャッキポイントにあたるまで、手で回す。

- スタンドの中心の溝にジャッキポイントがはまっている事を確認し、専用のハンドルで回転ソケットを回してジャッキアップしてください。
(タイヤ交換やチェーン装着時の目安はタイヤが地面から3cmくらい離れたところですが、)
- ※ 必要以上のジャッキアップは危険なので絶対にしないでください。



ジャッキポイントがはまってから、ハンドルで回す。

- 荷重がサドルの中心にまっすぐかかっていることを確認します。

▼ ジャッキダウン時の確認

- ハンドルを回転ソケットに差し込み、反時計回りにゆっくり回してください。

■ 使用後の注意

⚠ 注意

- 作業が終了したら本製品に付いた泥・水滴等の汚れをきれいに拭き取ってください。
- 使用後はサドルをしっかり一番下まで下げ、雪や雨のあたるような場所や湿気の多い場所は避けて収納・保管してください。
- 移動や収納・保管時は必ず使用時と同じ向きをお願いします。縦置きや横置きの状態にした場合、故障の原因となります。

4 メンテナンス及び問題発生した場合、関連商品

■ メンテナンス時の注意

⚠ 注意

- ジャッキの可動部分の動きが悪いと、ジャッキが破損する場合があります。
時々、潤滑油を差して動きを確認してください。

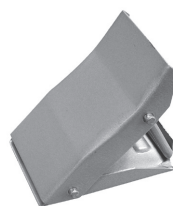
■ 万が一、事故や損害が発生した場合には

もしも本製品の欠陥が原因で事故や損害が発生してしまった場合には、直ちに弊社問い合わせ窓口までご連絡ください。原因の究明のため、下記を含めた情報のご提供、現品の回収をお願いしております。
調査前に処分してしまわないよう、お願いいたします。

お手数をおかけしますが、何卒ご了承いただけますようお願い申し上げます。

- 事故の詳細 ● 使用した状況 ● 現品の回収 ● 損害物の写真
- 医療機関の診断書 ● その他、事故や損害の状況に応じて必要な情報等

■ 関連商品



タイヤストッパー



ジャッキスタンド